

銀行が求めるIT化とは ～ Grid導入のビジネスバリュー～

平成18年5月11日

株式会社 肥後銀行
常務取締役 甲斐 隆博

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

具体的依頼内容

融資トータルシステムの経営者の視点
からの説明

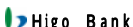
システム構築のあり方

最先端技術を活用する際の判断基準

産業界へ期待すること

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

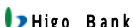
講演内容



- I. アウトライン
- II. 融資トータルシステム
- III. 今後のシステム構築

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

-1. IT化とは



(1) IT Based 情報技術を基盤とした	Management:	経営管理、業務管理
	Marketing:	市場開拓活動
	Man-Power:	人材活力

- (2) 3つの要素を取り入れた総合的な
業務システムが融資トータルシステム

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

-2. 融資トータルシステム実現の成果

(1) トータルシステムという概念形成

特に銀行業務の中で、最も保守的・現実的かつ専門的で、リスク量が大きく、収益性において重要で、地域対策と直結する融資分野で実現

↳ 最も頑固な集団を束ねた

今後の情報系システム開発の基幹コンセプト

(2) 効率化と内部統制システム構築は、各部トータルシステム構築の横展開で対応

(3) グリッドはトータルシステム化の重要な技術 (システム・ヒストリーの存在)

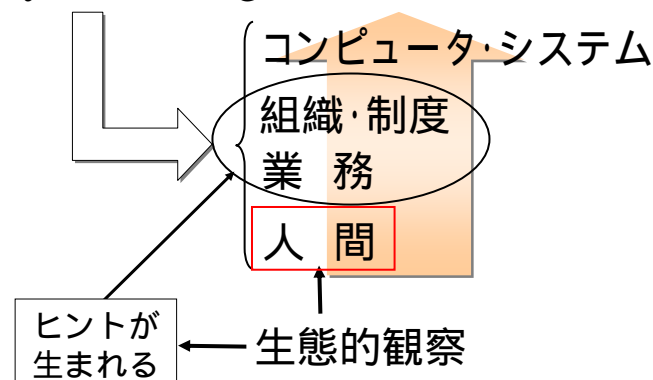
(4) コンピュータ・システムは企業風土・文化を形成する重要な経営資源

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

-3. 私の立場

(1) CIO SDL

System Design Leader (SDL)



Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

-4 . ソフト技術大学院

Higo Bank

IT関連 14社の協力

(1) 2007年度 筑波大学と九州大学に

(2) 人材

能力開発 { システム全体を設計
開発陣を取りまとめる
→ システム障害はヒトの組織化と技術的能力の問題

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

法隆寺

Higo Bank

(3) 法隆寺棟梁に伝わる口伝 (西岡 常一)

堂塔の木組は木の**癖組**
木の癖組は工人等の**心組**
工人等の心組は匠長が工人等への**思いやり**



Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

・融資トータルシステム

1. 導入目的
2. 方法論
3. 内容
4. グリッドの効用
5. 融資トータルシステムの概要
6. システムの推移
7. システム構築の目線

- 1 . 導入目的

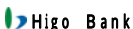
(1) リレーションシップ・バンキング機能強化

情報の非対称性と
情報収集における高コストと
節度ある人間関係の歴史

(注) リレーションシップバンキングの定義

銀行がお客様との間で親密な関係を長く維持することにより、お客様に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出金等の金融サービスを行うビジネスモデル

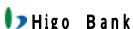
- 2 . 方法論



- (1) 本部・営業店の融資業務全体で実現
- (2) 融資業務全体を鳥瞰し、合理的・体系的にシステム設計
- (3) 全体レベルを一気呵成に上げる勢いの仕掛け
高品質が求められるが、それに見合う品質を持った
ヒトとシステムにバラツキ
- (4) 融資業務精通者の最良の実績から得られた
ノウハウのシステム化
 - ↳ 情報の整理整頓の基本型を明示
 - 個人の問題意識を組織レベルへ
(職人芸を組織インフラへ)

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

- 3 . 内容 = ユーザー・オリエンテッド



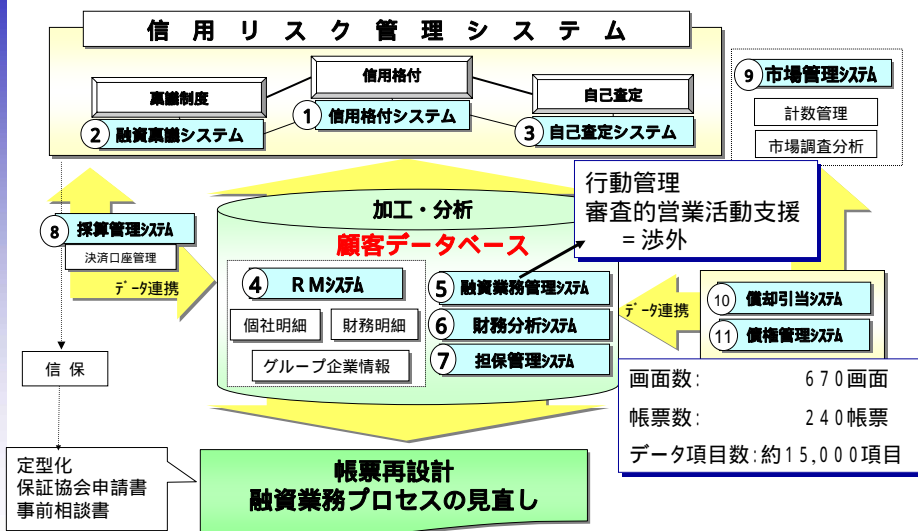
- (1) 一元性(全てにアクセス可能)
- (2) 一体性(システム・スキル・運営)
- (3) 柔軟性(情報加工・表現の現実変化対応)
- (4) 効率性(費用・便益)
- (5) 教育性(知識・ノウハウ)
- (6) 操作性
 - ・ 情報の共有化
 - ・ 審査の共同作業化

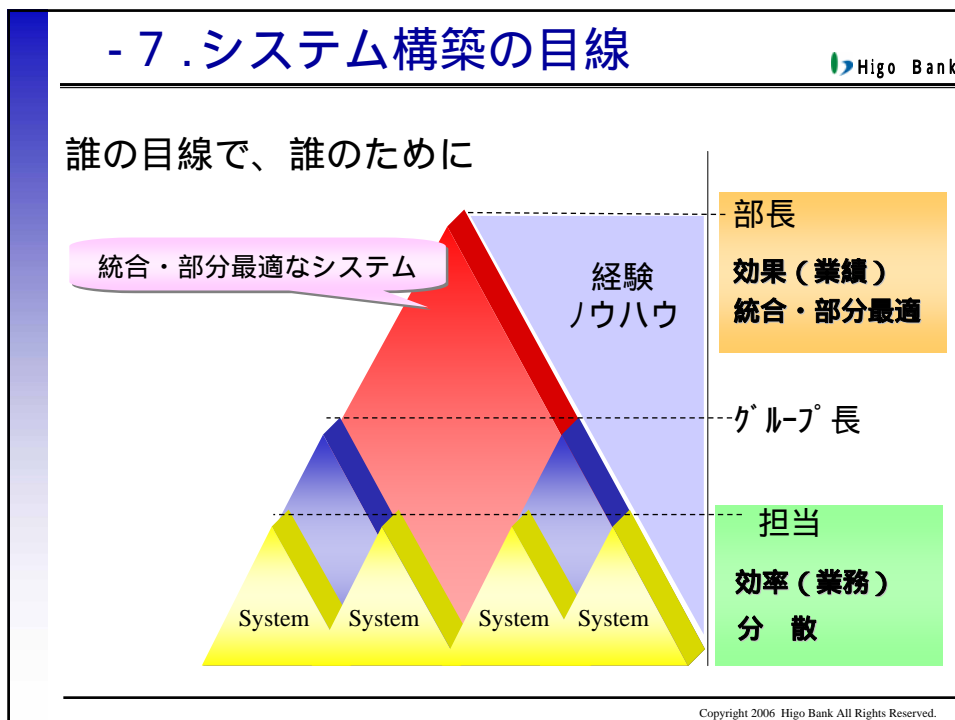
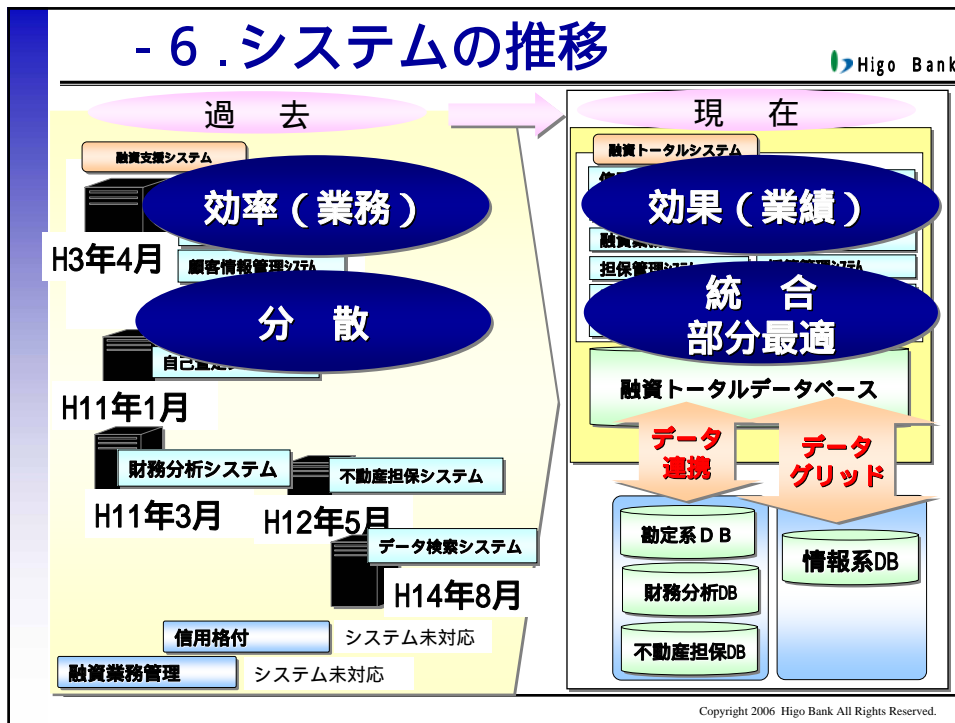
Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

- 4. グリッドの効用

業務効率化を目的として導入された
 既存システムが持つ合理性
 (= 情報プールとその処理方法)を、
 新しい高次元のコンセプトで
 新たな役割を付与し、
 かつての独立したシステムが
 より大きなシステムの一部となる

- 5. 融資トータルシステムの概要





Higo Bank

． 今後のシステム構築について

- 1 ． ITの位置付け
- 2 ． 経営が求めるシステム
- 3 ． 組織図
- 4 ． トータルシステム化に向けて
- 5 ． システムの将来像
- 6 ． 日本版内部統制モデル
- 7 ． 進化と環境適合
- 8 ． 果実から学ぶこと

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

Higo Bank

- 1 .ITの位置付け

IT化は経営にとって最重要課題

システムから経営全体をみる

銀行業界の 特徴	装置産業化 ・ 電子情報製造業 ↓ 金融サービス業 ◆ストック ウェイト大 リスクの多様化
---------------------	---

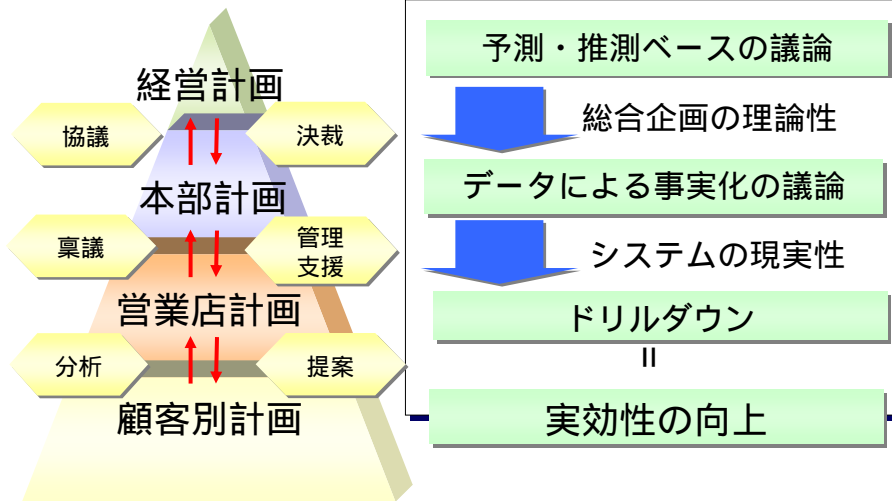
管理システム重要

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

- 2 . 経営が求めるシステム

Higo Bank

経営計画からお客様が見えるシステム (縦軸)

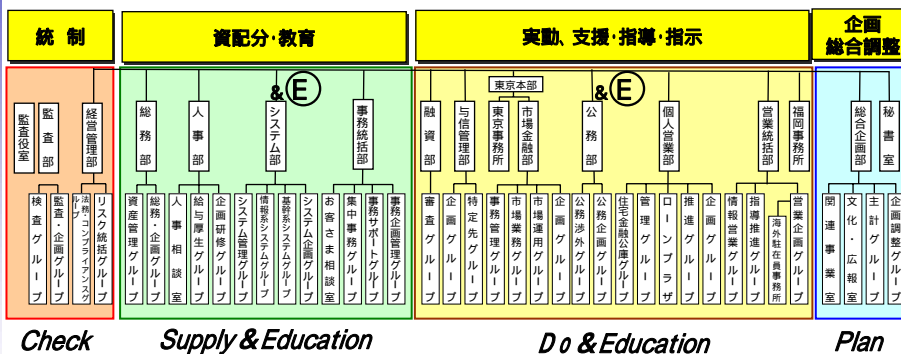


Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

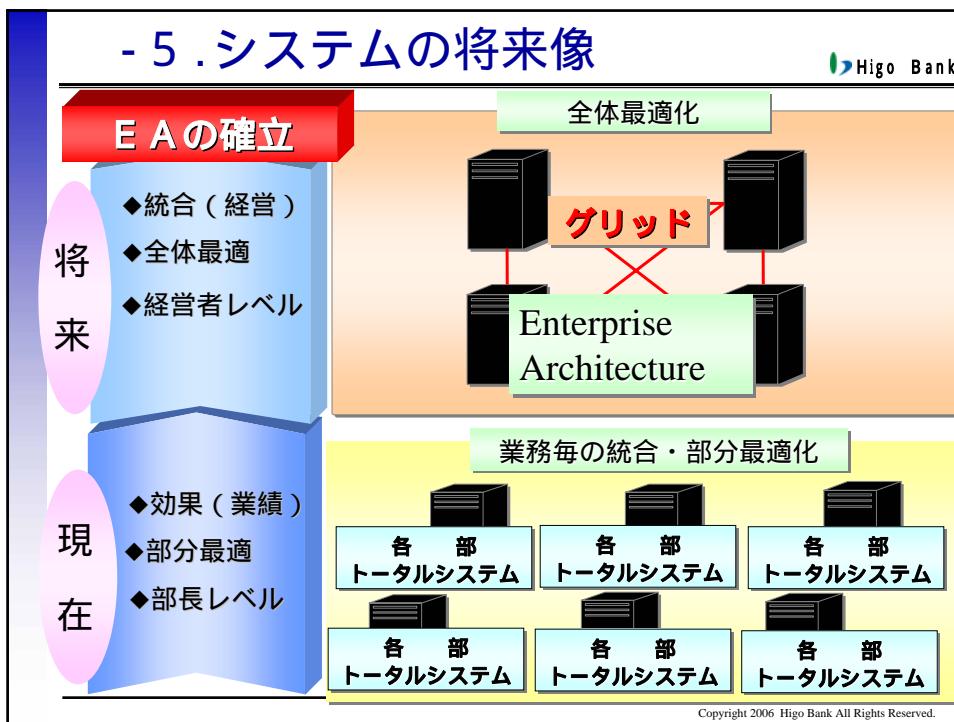
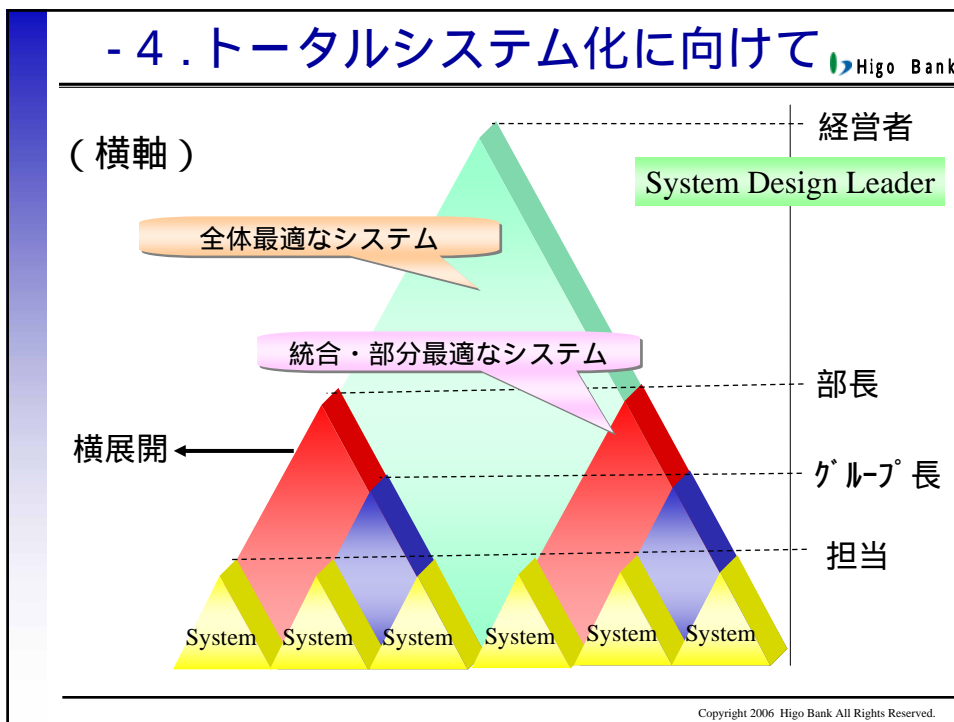
- 3 . 組織図

Higo Bank

1 3 部
2 室
2 所



Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.



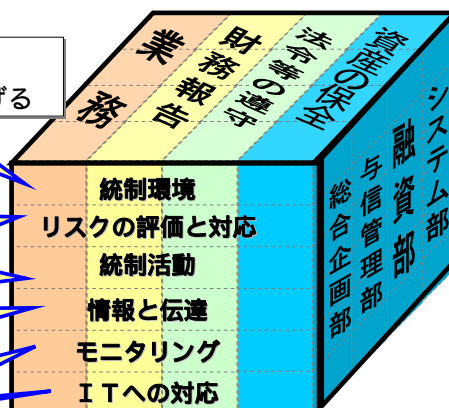
- 6 . 日本版内部統制モデル

Higo Bank

【J-SOX法】

内部統制モデルの確立は
マネジメントのレベルを上げる

- 組織の気風、意識
- リスク管理強化
- 権限・職責、分掌
- コミュニケーション、文書管理
- 日常的、独立的、評価、報告
- トータルシステム



トータルシステム化を実現することで対応

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

- 7 . 進化と環境適合

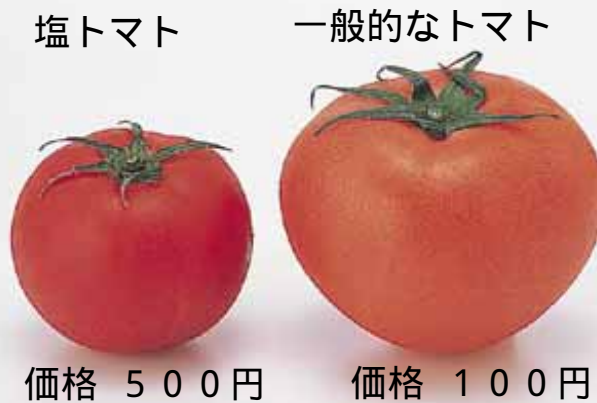
Higo Bank

塩トマト

産地	熊本県八代平野 干拓地の自然の塩分が含まれた土壌
栽培方法	水を極限まで絞って栽培

【特徴】

小さい
硬い
糖度高い



価格 500円

価格 100円

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.



デコポン	産 地	熊本県不知火地域
	品 種	温州みかんとネーブルオレンジから生まれた清見にポンカンをかけ合わせた糖度13度以上

【特 徴】

形状

糖度高い

栽培が難しい

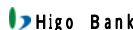
剥きやすく袋がやわらかく食べやすい



価格：700円



Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.



-8. 果実から学ぶこと

塩トマト	厳しい環境が逞しさと高品質を生み出す
デコポン	品種改良が高付加価値を生み出す

ユーザーが要求することでシステムも進化する

システムへの適用	ユーザーである人間がシステムに対し求めるシステムがユーザーを馴らすのではない
開発スタンス	既存システムを進化させるやり方が現実的かつ有効(投資効率高い)

Copyright 2006 Higo Bank All Rights Reserved.

